

常任委員会の審査から

※分科会や委員会の質疑内容等は、委員会記録をご覧ください。また、本会議での賛否の状況は、14、15面の議決結果をご覧ください。

主な付託案件

議案第118号 一般会計補正予算(第4号)

令和7年度税制改正に伴う税務システムおよびコンビニ交付システム改修費用の支出など3,788万円の増額補正のほか、債務負担行為(複数年度にわたり支出を予定する事業)補正として、豊一留守家庭児童育成室リース費用などを追加、学事・援助金システム学齢簿編製等・就学援助サーバ更新対応業務の限度額変更

議案第119号 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

過年度保険料に係る過誤納還付金の追加に伴う経費950万円の増額

予算常任委員会には予算案3件が付託されました。
主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

予算常任委員会
〔審査案件〕
予算関係の議案

議案第118号 一般会計補正予算(第4号)

全員賛成で
承認

〈主な内容〉

○税務システム事業

2,047万円

令和7年度税制改正に伴う税務システムおよびコンビニ交付システム改修費用



○戸籍住民登録事業

1,063万円

民法等の一部改正(離婚後の共同親権導入)に伴う戸籍情報システム等改修費用

○一般事務事業

72万円

建物明け渡し義務不存在確認請求事件に伴う弁護士報酬

議案第119号 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

全員賛成で
承認

〈主な内容〉

○一般被保険者保険料還付事業

950万円

過年度保険料に係る過誤納還付金の追加



議案第131号 一般会計補正予算(第6号) 物価高騰対応に係る補正予算を可決

国の総合経済対策(令和7年11月21日閣議決定)における重点支援地方創生臨時交付金の拡充等を受け、本定例会最終日の12月22日に、以下の物価高騰対応に係る一般会計補正予算(第6号)が追加提案されました。

本補正予算については、国から速やかな支援の実施に向けて可能な限り年内での予算化に向けた検討を求める通知があり、市からも早期の議決を求められたことから、予算常任委員会への付託を行わず、同日の本会議で議案質疑、討論・採決を行い、全員賛成で可決しました。

プレミアム付きデジタル商品券の発行 7億4,080万円



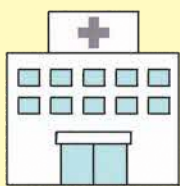
市内の店舗で利用できる
プレミアム(40%)付き
デジタル商品券の発行

高齢者へのギフトカードの送付 5億3,325万円



65歳以上の高齢者に
対し、ギフトカード(1人
当たり5,000円)を送付

福祉施設等への応援金の支給 3億2,080万円



保育所等、障がい児通所支
援事業所、介護サービス事
業所、障がい福祉サービス
事業所および医療機関等に
対する応援金の支給

中小企業者の生産性向上に向けた 設備投資への補助



1億4,000万円
中小企業者の生産性向
上のための設備投資に
対する補助

小学校給食費の保護者負担軽減 2億5,401万円



小学校給食費1月～
3月分の無償化

物価高対応子育て応援手当 14億2,029万円



18歳以下の子どもが
いる世帯に物価高対応
子育て応援手当(子ども
1人につき2万円)を支給

主な付託案件

議案第88号 旅費条例の一部改正

日当の廃止、宿泊料の算定方法の変更等を行うものです。

議案第121号 一般職職員の給与条例及び特別職職員の給与条例の一部改正

職員の給与の改定を行うものです。

議案第122号 特別職職員の給与条例及び議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当条例の一部改正

市長および議員の期末手当の改定を行うものです。

財政総務常任委員会には条例案4件が付託されました。
主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

財政総務常任委員会
〔審査分野〕
防犯・防災、消防、行財政など

議案第88号 旅費条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 旅費支給に係る事務手続きの変更点
- 他市における鉄道の特別車両の利用状況
- 旅費のキャッシュレス決済や旅行代理店の利用状況
- 法施行が本年4月にもかかわらず提案が今定例会となった理由
- 割引乗車券の使用の可否

議案第121号 一般職職員の給与条例及び特別職職員の給与条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 人事院勧告に準拠し、給与を改定する根拠
- 同勧告に準拠した額に改定する際の基準額の考え方
- 同勧告が引き下げとなった過去の改定状況
- 初任給調整手当の支給目的
- 採用予定職員への改定内容の周知方法
- 職員定数に対する充足状況

〈賛成意見の概要〉

- 昨今の物価上昇を考慮し、本市職員の生活の安定および民間企業の賃上げ気運の醸成を図るため、本市職員がますます業務にまい進することを期待し、賛成とする。市民の期待に応えるためにも、民間企業以上の意欲をもって行政サービスに当たるよう求める。

議案第122号 特別職職員の給与条例及び議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 人事院勧告に準拠した額に改定する際の基準額の考え方
- 同勧告に対する近隣市の対応状況

〈賛成意見の概要〉

- 今回の期末手当の引き上げは、一般職職員と同様に扱うことが適当という報酬等審議会の考え方に沿ったものと認識している。同審議会に対しては、議会として、議員の報酬等に関しても審議を依頼した経過もあり、この答申に沿った提案については尊重すべきと考え、賛成する。

〈反対意見の概要〉

- 令和6年度一般会計の決算は実質単年度収支が約19億円の赤字で、今年度も財政調整基金からの繰入総額が95億円を超過しており、決算見込みは大変厳しい状況と推察される。こうした財政状況の中、市政運営の責任者である市長や、議員の手当を増額する提案には反対する。

主な付託案件

議案第90号 道路占用料徴収条例の一部改正
道路占用料の改定等を行うものです。

議案第91号 都市公園条例の一部改正

公園の占用の許可に係る使用料の改定等を行うものです。

議案第115号 花とみどりの情報センターの指定管理者の指定
株式会社日比谷アメニスを、令和8年4月1日から
令和13年3月31日まで指定管理者に指定するものです。

建設環境常任委員会には条例案等4件が付託されました。
主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

建設環境常任委員会
〔審査分野〕
道路、公園、水道、環境など

議案第90号 道路占用料徴収条例の一部改正

全員賛成で

承認

〈主な質疑項目〉

- 本市における自動運行補助施設の設置状況
- 道路占用料の今後の見直し予定
- 改定後の単価の増減が占用物件により異なる理由
- 未払いを防止するための現在の確認体制
- 還付事例がない中で、還付規定を新設する理由
- 府道と市道の交差点における徴収の考え方

議案第91号 都市公園条例の一部改正

全員賛成で

承認

〈主な質疑項目〉

- Park-PFIで設置された収益施設に対して、公園占用料を徴収しない理由
- 公園占用料の還付事例の有無
- 公園占用料の今後の見直し予定
- 他市における公園占用料の設定根拠
- 市外在住者が通勤・通学時に本市の公園を通行することに対する市の考え

議案第115号 花とみどりの情報センターの指定管理者の指定

全員賛成で

承認

〈主な質疑項目〉

- 複数の事業者に応募してもらうための取り組みを進める必要性
- 現指定管理者による運営の成果および課題
- 選定委員による施設利用状況等の現地調査の有無
- 市民参画等によるみどりのまちづくりを推進する施設にもかかわらず、選定委員に施設利用者を加えていない理由
- 新規利用者の獲得等の課題解消を図るための柔軟な評価項目の設定
- 物価高騰や賃金上昇が見込まれる中、募集要項において管理経費を5年間同額とした理由
- 自主事業なしに採算を取ることが困難な管理経費を設定することの是非



花とみどりの情報センター

主な付託案件

議案第101号～107号 各市民ホールの指定管理者の指定

令和8年4月1日から令和13年3月31日までの、各市民ホール（8施設のうち7施設）の指定管理者を指定するものです。

議案第108号～111号 各コミュニティセンターの指定管理者の指定

令和8年4月1日から令和13年3月31日までの、各コミュニティセンター（4施設）の指定管理者を指定するものです。

議案第113号 武道館の指定管理者の指定

南海ビルサービス株式会社を、令和8年4月1日から令和13年3月31日まで指定管理者に指定するものです。

文教市民常任委員会には単行事件14件が付託されました。主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

文教市民常任委員会
〔審査分野〕
教育、文化、コミュニティなど

議案第101号～107号 各市民ホールの指定管理者の指定

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 特性等が異なる複数施設の指定管理者候補者を、同一の選定委員会で選定することの妥当性
- 非公募での指定管理者候補者の選定が、施設の設置目的を最も効果的に達成できるとする理由
- 管理経費の提案額の積算根拠
- 施設規模等にかかわらず一律に人員が配置されていることに対する市の認識
- 施設運営を持続可能なものにするため、賃金上昇を見据えた予算を市として積算する必要性
- 施設利用の公平性担保を目的とした運用指針等の有無
- 施設稼働率向上に資する取り組みとして、施設予約システムの導入等デジタル化を推進する可能性

〈賛成意見の概要〉

- 選定委員は各市民ホール共通ではなく地域や施設の特色を踏まえて選定すべきである。また、指定管理料は期間中でも状況に応じて指定管理者と協議し見直すなど柔軟な対応が求められる。令和8年1月施行の取適法の禁止事項にも留意し、施設の使用料等の在り方や指定管理者制度ガイドラインの見直しを全庁的に進めるべきである。



津雲台市民ホール

議案第108号～111号 各コミュニティセンターの指定管理者の指定

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 管理経費の提案額の積算根拠
- 施設関係者と意見交換を行い、市が施設の実情に応じた予算を積算する必要性
- 賃金上昇率が想定を上回り、施設運営に影響が生じた場合の市の対応
- 施設の老朽化に伴う修繕状況
- 施設稼働率向上策として、駐車場整備を検討する必要性

〈賛成意見の概要〉

- 勤続年数にかかわらず給与は一律だが、経験等が適切に反映される仕組みが必要である。予算についても市が決めた額を前提にせず、実際に必要な額を把握し、指定管理者自身の積算能力向上も図るべきである。なお、今回の指定管理者候補者に反対するものではない。



内本町コミュニティセンター

議案第113号 武道館の指定管理者の指定

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 管理経費の提案額の積算根拠
- 複数の事業者からの応募を促す方策の検討
- 指定管理者候補者の事業実績に対する市の認識
- 指導の質の確保に向け、スポーツ資格を有する指導員の雇用状況を確認する必要性
- 専門的な知識を要する施設管理の方法を継承していくための方策

〈賛成意見の概要〉

- 応募団体が1団体のみとなった背景には、これまでの指定管理で赤字が続いていたことや、適切な価格転嫁が行われてこなかった点など、制度上の課題があると考えられる。取適法にも十分に留意し、指定管理料の積算を根本から見直すべきである。現状ではこの方式以外に選択肢がないため反対はしないが、指定管理者候補者がこれまでの経験を生かした運営を行えるよう、万全な体制を整えてもらいたい。

付託案件

議案第98号 調停条項案の受諾

本市所有の建物の明け渡し義務の存否に係る調停申し立て事件について、吹田簡易裁判所から提示された調停条項案を受諾するものです。

議案第116号 地方独立行政法人市立吹田市民病院第4期中期目標の策定

地方独立行政法人市立吹田市民病院の第4期中期目標を定めるものです。

健康福祉常任委員会には単行事件2件が付託されました。付託案件および主な審査内容・結果は、次のとおりです。

健康福祉常任委員会
〔審査分野〕
福祉、医療、子育てなど

議案第98号 調停条項案の受諾

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 本調停条項案により、当該建物の明け渡しが確実に実現できると判断した根拠
- 調停に至るまでの申立人との協議状況
- 調停により、本事案の解決を図ることの妥当性



議案第116号 地方独立行政法人市立吹田市民病院第4期中期目標の策定

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 高齢化に伴う医療需要への対応方針
- 財務状況の健全化だけでなく、公的な役割を重視した今後の計画策定
- 財務状況の分析と経営改善の取り組み
- 患者へのアンケート結果を踏まえた満足度向上に資する取り組み
- 手話通訳者の常時配置など、市主導で合理的配慮を推進する必要性
- 国立循環器病研究センター以外の近隣病院との連携
- さまざまな職種に配慮した職場環境の整備